



### 各人の 医療選択について

厚生労働省と国立がん研究センターが高齢の進行がん患者への抗がん剤の有効性について大規模な調査に乗り出す—そんな報道が先日新聞で



**松原 清二** 医師  
在宅療養支援診療所「まつばらホームクリニック」院長  
総合内科専門医・循環器内科医  
・日本循環器学会専門医  
・日本内科学会認定医  
・認知症サポート医

抗がん剤治療は、人によっては「いいかげん」ではないか—という付き合い合っているか、痛みよっては大変有効な一方、つも考えさせられます。で、患者さん自身も苦痛、私にとっては多くのや副作用との戦いが強い、がんの患者さんの紹介がられるものです。年齢的、私にとっては多くのや副作用との戦いが強い、がんの患者さんの紹介がられるものです。年齢的なことを考えると、はたして高齢の方に必要なものを抱かざるをえまう疑問を抱かざるをえません。痛みや苦しみがどうか、ご相談を受ける場合もありません。答えは一律ではありません。残された時間、抗がん剤治療をするようにしたほうが良い、強く勧める場合もあります。一方で、これまでにごさん、抗がん剤治療をやってきた体力的にも厳しい……といった場合には、抗がん剤治療というよりは、むしろ病気がど

【まつばらホームクリニック】  
**☎ 042-439-1250**  
西東京市東町 4-14-18-2F  
(訪問中のため不在が多い)  
■電話対応 : 午前 9:00 ~ 午後 6:00  
■定休日 : 土日 (祝日は診療)  
■訪問地域 : 西東京市全域、東久留米・新座・練馬の一部

まつばらホームクリニック